

II. その他参考事例

#1 - うれし野アグリ株式会社

企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	うれし野アグリ株式会社	<ul style="list-style-type: none"> うれし野アグリ株式会社は、世界最先端技術を導入した、未来志向のハイテクハウスにおいて「房びみトマト」に特化して生産し、販売している。 再生エネルギーを利用した冷暖房完備のトマト栽培施設は、世界でも前衛的な試みで、工業を融合させた次世代型の農業に取り組む。農業先進国オランダ型のハイテクハウス、リサイクルエネルギーの活用、複合環境制御システムの導入など最先端のテクノロジーを導入。 株主である辻製油では、三重県内の間伐材の木質チップを利用した「バイオマスボイラー」を熱源として発生させた蒸気を使って植物油脂の製造を行っている。ハウスの冬の暖房エネルギーとして「バイオマスボイラー」からの180℃の蒸気と工場から排出される温水を熱交換してハウス内暖房に使用。
企業URL	http://ureshinoagri.com/	
サービス概要URL	http://ureshinoagri.com/about/	
本社所在地	三重県松阪市	
設立年	2013年	
従業員数	5名	

各業界で先頭を走る4社がコラボレーション

日本最大のLEDを導入したトマト栽培ハウス



出所) <http://ureshinoagri.com/about/>



出所) <http://ureshinoagri.com/house/>

#2 - inaho株式会社

企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	inaho株式会社	<ul style="list-style-type: none"> inaho株式会社は、AIを使った自動野菜収穫ロボットを軸とした農業プラットフォームを日本とEUで展開する企業。技術の全てを内製で開発し、国内外の研究者との協働により栽培方法も開発。 自動野菜収穫ロボットを無料で貸し出し、収穫高に応じた利用料金を支払うRaaS (Robot as a Service) モデルを採用。ロボットは随時アップデートしていくため、農家は常に最新のロボットを稼働させて自動収穫が行なえる。 農機具や農業機械メーカーの新製品開発のサポート、自治体主導の開発プロジェクト、植物工場向けの自動化装置、農業中心の一次産業への進出サポートにも力を入れ、大企業・研究機関を対象に「AI、IoT、ロボット等を活用した新ビジネスの概念実証 (PoC)」「ハードウェア製品のサービス化 (サブスクリプション、RaaS化)」を支援するサービスの提供を2021年7月より開始した。
企業URL	https://inaho.co/	
サービス概要URL	https://inaho.co/solution	
本社所在地	神奈川県鎌倉市	
設立年	2017年	
従業員数	20名	

自動野菜収穫AIロボット

RaaS (Robot as a Service) モデル



利用料は収穫の発生価格×重量の一部。収穫量が少なければ利用料も下がるので、農家の負担を軽減している。さらにロボットは常にアップデートされるため、部品交換も必要もない

出所) <https://www.tanabekeiei.co.jp/t/blog/2021/minutes-new-20210707.html>

出所) <https://ascii.jp/elem/000/004/028/4028283/>

#3 - アクプランタ株式会社

企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	アクプランタ株式会社	<ul style="list-style-type: none"> アクプランタ株式会社は、「科学の力で緑を守る」を企業理念に、植物科学で地球課題に取り組む理化学研究所初のアグリバイオベンチャー企業。 健康に良いことで知られるお酢の主成分である酢酸の力で、植物を気候変動の環境ストレスから守る資材「Skeepon（スキープオン）」等の開発・製造・販売等を行っている。 農薬や肥料とは異なり、それでいて植物が乾燥・高温・塩害から強くなるため、人にも地球にも優しい製品となっている。現在は、国内の農業現場やゴルフ場の課題解決から取組を始め、同時に海外での現場実証も進め、将来的には本格的な海外進出を目指しているとのこと。
企業URL	https://ac-planta.com/	
サービス概要URL	https://ac-planta.com/products/	
本社所在地	東京都文京区	
設立年	2018年	
従業員数	—	

資材「Skeepon」の特徴



出所) <https://ac-planta.com/products/>

商品イメージ

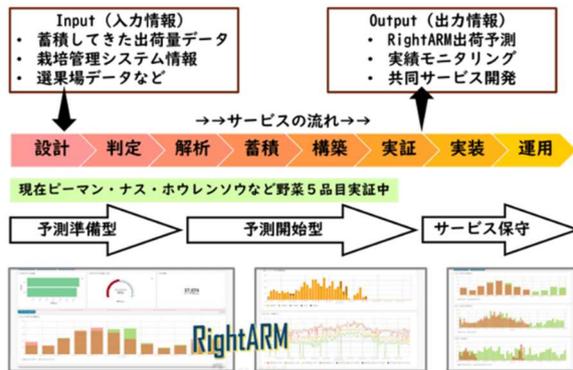


出所) <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000002.000034827.html>

#4 - テラスマイル株式会社

企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	テラスマイル株式会社	<ul style="list-style-type: none"> テラスマイル株式会社は、農業に特化したデータ分析サービスを提供するベンチャー企業であり、農業経営者へはスマート農業の導入支援とデータ分析サービスを、行政機関へはデータを活用した営農支援サービスを提供している。 具体的には、テラスマイルが保有する農業情報基盤「RightARM」を活用し、蓄積した農用データを元に、出荷予測・実績モニタリングサービスを提供。また、株式会社エムスクエア・ラボ（静岡県牧之原市）、株式会社米ファーム（京都府京都市）など、国内の多様な企業と業務資本提携を締結している。 さらに、未来の農業経営者を支援するために、定期的な勉強会である「営農研究会」を開催。データ分析の仕方・読み解き方、そして実務での活用方法などについて、農業経営者とデータサイエンティストが共有し、学びを深める場となっている。
企業URL	https://www.terasuma.jp/	
サービス概要URL	https://www.terasuma.jp/business	
本社所在地	宮崎県宮崎市	
設立年	2014年	
従業員数	13名	

サービスイメージ



出所) <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000001.000055672.html>

事業改善のフロー



出所) <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000001.000055672.html>

#5 - 株式会社スカイマティクス

企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	株式会社スカイマティクス	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社スカイマティクスは、「空から無限の情報を届け、あらゆる産業の課題をリモートセンシングで解決する」という理念で設立した企業。気軽にドローン・リモートセンシング技術を使って生活を便利にするデータプラットフォームを提供。 最先端の画像解析技術および地理情報技術により新しい時代の農業スタンダードを実現するスマート農業ソリューション「葉色解析サービスいろは」を展開。農地を画像データに変換し、WEB上で農地を管理・記録・共有し、農地画像を解析する「産地情報見える化」を実現している。リモートセンシングの技術と画像解析AIで農業の課題を解決する。
企業URL	https://skymatix.co.jp/	
サービス概要URL	https://smx-iroha.com/	
本社所在地	東京都中央区	
設立年	2016年	
従業員数	30名	

産地情報見える化



ドローンで撮影した画像から最新の農地マップを生成。遠隔から産地の状況を詳細に把握することが可能となります。

また、クラウド上で農地ごとに情報が記録・蓄積されることで、これまでの栽培、出荷情報の振り返りも可能に。農人的な情報管理からの脱却を支援します。

STEP 1	STEP 2	STEP 3
 <p>遠隔から産地を確認</p> <p>ドローンで撮影した最新の農地マップを基に、農地・作物の状況をチェックできます。</p>	 <p>情報のノウハウ化と引継ぎ性の確保</p> <p>産地の情報がクラウド上に記録され、ノウハウとして蓄積されていきます。</p>	 <p>解析機能の拡張性</p> <p>様々な解析オプションを追加可能。経験や勘だけに頼らない農地管理が実現できます。</p>

出所) <https://smx-iroha.com/solution/>

農業のDX化



Before
“勘と経験”に依存したオペレーション

After
テクノロジーの力で農業の現場を“DX化”

リモートセンシング × 画像解析AI × 地理空間情報システム

- Before:
 - 産地の状況把握が行き届かない…
 - 目利きの基準が曖昧で、非効率である…
 - 現場のノウハウが蓄積されず、農人的である…
- After:
 - 地上で農地情報や解析データをタグ付け、情報管理をスマート化
 - 定量的・客観的な指標が付与され、生産の現場を見える化
 - ノウハウを蓄積・可視化する事で、持続可能な生産を支援

出所) <https://smx-iroha.com/solution/>

#6 - ハレクラニ沖縄（三井不動産リゾートマネジメント株式会社）

企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	ハレクラニ沖縄（三井不動産リゾートマネジメント株式会社）	<ul style="list-style-type: none"> ハレクラニ沖縄は、三井不動産リゾートマネジメント株式会社が運営するホテル。 沖縄海岸国定公園内に位置するハレクラニ沖縄では、地域社会貢献活動の一環として、2018年に「サンゴの村宣言」を行い「SDGs未来都市」に選定されている沖縄県恩納村の趣旨に賛同し、サンゴ礁地帯をはじめとした海洋環境を守る海洋環境保全「サンゴ育成プログラム コーラル・ナーチャリング (Coral Nurturing)」を開始。 琉球大学山城教授の指導の下、恩納村漁協の技術指導を受けながらサンゴの再生の取組を実施。宿泊客にも体験としてプログラムを提供。また、ホテル内のフィッシュにおいて、ペットボトルを再生した原料でつくられたエコバックの販売による利益の全額を用いて贈られている。
企業URL	https://www.okinawa.halekulani.com/	
サービス概要URL	https://www.okinawa.halekulani.com/datas/press_release/pdf/020210410192354_Bpmsb.pdf	
本社所在地	東京都中央区	
設立年	2017年	
従業員数	420名	

ハレクラニ沖縄 全景



「サンゴ育成プログラム」レクチャー風景



出所) https://www.okinawa.halekulani.com/datas/press_release/pdf/020210410192354_Bpmsb.pdf

出所) https://www.okinawa.halekulani.com/datas/press_release/pdf/020210410192354_Bpmsb.pdf

#7 - 株式会社ビューティフルスマイル

企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	株式会社ビューティフルスマイル	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社ビューティフルスマイルは、食品加工メーカーに特化し、規格外品や製造余剰品を生活者につなげるプラットフォーム「ロスゼロ」を運営する企業。もったいないものの価値を見出すことで、日本に新しい消費のあり方を提案し、食品ロスの削減に社会に啓蒙する活動を積極的に行う。 そのほか、女性・若者の自立や社会進出・児童の健全なる育成を支援する事業も行う。 また、「ロスゼロ」は収益の一部を途上国の教育支援に充てており、食品メーカー、生活者、日本社会、ロスゼロ、そして途上国の子供たちが幸せになる「五方よし」を目指している。
企業URL	https://beautifulsmile.co.jp/	
サービス概要URL	https://beautifulsmile.co.jp/losszero/	
本社所在地	大阪府西区	
設立年	2014年	
従業員数	2名	

ロスゼロのプラットフォーム



出所) <https://beautifulsmile.co.jp/>

ロスゼロの仕組み

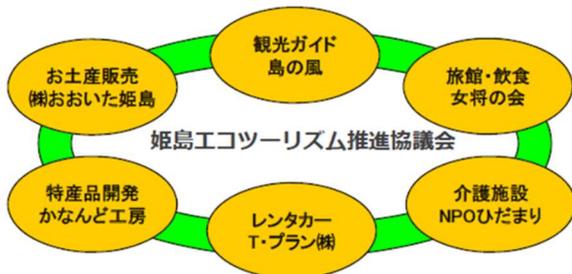


出所) <https://beautifulsmile.co.jp/losszero/>

#8 - T-PLAN株式会社

企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	T-PLAN株式会社	<ul style="list-style-type: none"> T-PLAN株式会社は、生産技術、開発設計、設備保全と支援のほか、地域活性化のため「超小型モビリティ」「クリーンローモビリティ」を活用した新たな地域づくりを支援している企業。 大分県の北東部に位置する周囲17kmほどの小さな離島、姫島は、観光資源に恵まれながらも島内の移動手段に大きな課題を抱えていた。姫島において、姫島エコツーリズム推進協議会との連携のもと、超小型電気自動車と太陽光を利用して充電する設備「青空コンセント」を組み合わせたエコツーリズムを導入している。 大分県姫島エコツーリズムファンドによる資金調達も実施している。
企業URL	http://www.tplan0301.com/	
サービス概要URL	https://www.fukken.co.jp/green-mobi/191101_02_katsuyojirei2.pdf	
本社所在地	大分県中津市	
設立年	2006年	
従業員数	22名	

姫島エコツーリズム推進協議会 実施体制



出所) https://www.fukken.co.jp/green-mobi/191101_02_katsuyojirei2.pdf

NISSAN「New Mobility Concept」



出所) <http://himeshima.tplan0301.com/guide.html>

#9 - 株式会社石見銀山生活文化研究所

企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	株式会社石見銀山生活文化研究所	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社石見銀山生活文化研究所は、「暮らし」をテーマに、衣料品等の企画製造販売、飲食店の経営、古民家の再生などの衣食住に関する事業を行っている企業。 日本の素材を生かしたアパレルブランド「群言堂（ぐんげんどう）」などを展開し、築230年の古民家を再生した古民家宿「他郷阿部家」を運営しつつ、過疎地域で「根のある暮らし」を実践。 群言堂は全国に多数ファンがあり、ファッションブランド「登美」「根々」「Gungendo Laboratory」、スキンケア用品や発酵食品を手掛ける「MeDu」、飲食店の「Re:gendo」「Ichigendo」、そして宿泊施設「他郷阿部家」と、衣食住のすべてを扱うライフスタイルブランドへと進化。
企業URL	https://www.gungendo.co.jp/	
サービス概要URL	https://hokuohkurashi.com/note/95831	
本社所在地	鳥取県大田市	
設立年	1998年	
従業員数	56名	

ショップ「群言堂」



出所) <https://www.gungendo.co.jp/pages/details/003103.php>

暮らす宿「他郷阿部家」



出所) <https://hokuohkurashi.com/note/95831>

#10 - 株式会社アンカーリングジャパン

企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	株式会社アンカーリングジャパン	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社アンカーリングジャパンは、アジアの観光拠点を目指し2005年に設置された、沖縄民間観光案内所「earthtrip」を運営する企業。日本政府観光局JNTO「ビジットジャパン案内所」カテゴリ 2 の認定を受け、様々な地域観光情報化・マネジメント支援とそのプロモーション・プランニングを専門領域として行っている。 事業の一環として、まちづくり現場におけるITの導入・活用を企画・支援する。観光まちづくりを進める上で必要となる顧客（来訪者）情報をはじめ観光資源情報の管理、事務局等の各種業務効率化、プロモーション（広告・WEBサイト）などを実現、改善するWEBサービスを提案。 今後、観光マーケティング事業にも特化したアジアの民間観光局として行政や専門機関と協働した、ツーリズムソリューション事業を展開予定。
企業URL	https://anchoring-japan.co.jp/	
サービス概要URL	https://www.yamatogokoro.jp/column/inbound-seminarreport/40778/	
本社所在地	沖縄県	
設立年	2006年	
従業員数	1名	

事業内容



観光プラットフォーム・DMO事業



観光まちづくり支援事業



まちづくり×IT事業



事務局運営事業

出所) https://anchoring-japan.co.jp/about#ab_profile

沖縄民間観光案内所「earthtrip」



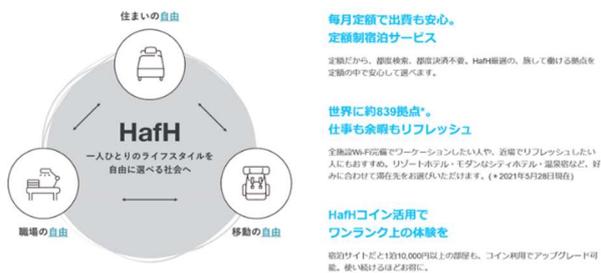
出所) <https://www.projectdesign.jp/202103/area-okinawa/009069.php>

#11 - 株式会社KabuK Style

企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	株式会社KabuK Style	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社KabuK Styleは、定額制宿泊サービス「HafH（ハフ）」を提供するトラベルテックカンパニー。 「HafH」は、新しいサブスクリプション型コリビングプラットフォームで、毎月定額（光熱費・備品・インターネット費用・敷金・礼金・保証金・家具購入費等の諸費用および初期費用がオールインワン）にて、全世界に住むことのできるプラットフォームを目指す。 JR西日本、JR西日本イノベーションズ、KabuK Styleの3社は2021年4月から、ワーケーション利用を意識した実証実験「JR西日本×住まい・ワーケーションサブスクリプション」を共同展開している。
企業URL	https://www.kabuk.com/	
サービス概要URL	https://news.biglobe.ne.jp/trend/0718/tdc_210718_0774331646.html	
本社所在地	長崎県長崎市	
設立年	2019年	
従業員数	75名	

HafH（ハフ）

JR西日本とのHafHワーケーション



出所) <https://www.hafh.com/lp/jrw/20210317>

出所) <https://www.hafh.com/lp/jrw/20210317#price>

#12 - リデザインプロジェクト

企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	リデザインプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> リデザインプロジェクトは、活動に賛同する企業や団体が自らの地域社会貢献活動として、未利用素材の提供、販売場所の提供、スキルでの支援、コンテストの企業賞での学生支援、障がい者の応援、実行委員として支援することで活動する非営利団体である。 愛知県及び近県地域において、地場産業の未利用繊維素材を材料に、地域の学校でデザインを学ぶ学生が作成した作品をコンテストで選び、それを地域の障がい者が作業所で商品化し、地域の小売店舗で販売する、という地域の主体が繋がるパートナーシップ。 地域産業の資源循環×若者のセンス・アイデア×障がい者就労機会創出×消費者の共感というエシカル消費を具現化したプロジェクトである。
企業URL	https://www.redesign-project.com/	
サービス概要URL		
本社所在地	愛知県	
設立年	2009年	
従業員数	—	

地域循環のイメージ図

パートナー一覧



出所) <https://www.redesign-project.com/about>

出所) <https://www.redesign-project.com/about>

#13 - カーシーカシマ株式会社

企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	カーシーカシマ株式会社	<ul style="list-style-type: none"> カーシーカシマ株式会社は、女子オフィスユニフォーム、男女サービスユニフォーム（制服）の企画・製造・販売を行う会社。 「残布0・廃棄衣料0」というスローガンを掲げ、サステナブル化を推進。同社の着用後のユニフォームを回収して分別し、リサイクルしている。環境大臣の認定を受けた「広域認定制度」によりあらかじめ契約したユニフォームは、全国広域による回収が可能となり、更なる廃棄物の削減に努め資源の有効利用を徹底している。 繊維くずや廃棄製品を資材としてリサイクルし、廃棄品蓄生地でエコバッグ作製。 2021年春より、循環型社会の構築を目指す取組の一環として、サステナブル素材開発を進めている企業、株式会社ワークスタジオをパートナーに残布のアップサイクルプロジェクトを開始した。回収した裁断クズや廃棄衣料品は、ファイバーボード（繊維圧縮成形板）「PANECO®（パネコ）」としてアップサイクルする予定。
企業URL	https://www.karsee.com/	
サービス概要URL	https://www.karsee.com/sustainability/	
本社所在地	栃木県佐野市	
設立年	1961年	
従業員数	218名	

リサイクリングユニフォームシステム

PANECO® プロジェクト



出所) <https://www.karsee.com/sustainability/>

出所) <https://www.karsee.com/column/674/>

#14 - 一般社団法人岐阜観光連盟（美濃和紙の里）

企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	一般社団法人岐阜観光連盟（美濃和紙の里）	<ul style="list-style-type: none"> 一般社団法人岐阜観光連盟は、岐阜県内における観光事業の健全な発展と振興並びに地域の活性化を目的として活動する社団法人。 世界文化遺産である美濃和紙の里、美濃市で古民家再生、みの市民電力による再生可能エネルギーの地産地消による脱炭素の取り組みによる地域の活性化に取り組む。 丸重製紙企業組合は倉業70年の美濃和紙メーカーであり、FCS、再エネ100%電気を使用している（≒環境循環型の製造）。また、電気代の地域内循環・エネルギーの地産地消を目指し、美濃市内の複数の個人・法人と共同出資し、「みの市民エネルギー(株)」を設立。 他にも、美濃市内には古民家ホテルや古民家シェアオフィスなどのサービスが展開されている。
企業URL	https://www.kankou-gifu.jp/	
サービス概要URL		
本社所在地	岐阜県美濃市	
設立年	1992年	
従業員数	—	

丸重製紙企業組合

美濃市の古民家ホテル（「みのまちや(株)」）



出所) 百瀬先生共有資料より



出所) 百瀬先生共有資料より

#15 - 社会福祉法人AJU自立の家（小牧ワイナリー）

企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	社会福祉法人AJU自立の家（小牧ワイナリー）	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉法人AJU自立の家は、重度障害者が市民と共に地域社会の中で豊かな生活創造を実現するために、施設の企画から運営に至るまで障害者自身が中心になり進める全く新しい福祉の試みを行う法人。2015年に小牧ワイナリーを開設し、障害のある人たちの就労支援の場としてワイン事業に取組む。 ななつぼし葡萄酒工房では、ぶどうの栽培、ワインの醸造と販売、ショップ・カフェの接客、ワインの発送作業などの仕事で就労継続支援を行っている。 減農薬化学肥料でブドウを知的障がい者が栽培し、醸造、販売している。 また、再生可能電力を購入し、将来的には畑で太陽光発電をして、電力の自給を目指す。
企業URL	https://www.komakiwinery.com/	
サービス概要URL	https://www.komakiwinery.com/winery/service.html	
本社所在地	愛知県小牧市	
設立年	1989年	
従業員数	148名	

小牧ワイナリー フロアマップ



出所) <https://www.komakiwinery.com/pdf/floormap.pdf>

作業風景



畑作業の様子



カフェの仕事の様子



醸造作業の様子



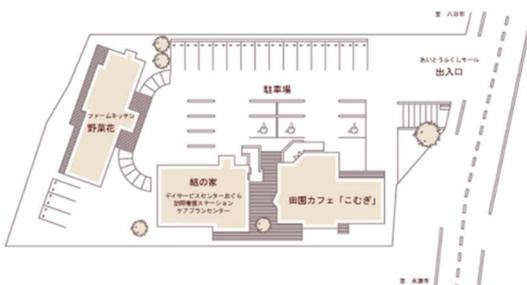
ラベル貼り作業の様子

出所) <https://www.komakiwinery.com/winery/service.html>

#16 - あいとうふくしモール

企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	あいとうふくしモール	<ul style="list-style-type: none"> 『『食』ケア』『エネルギー』の充実した安心の拠り所』をコンセプトに、地域との関わりを持つことで、安心と生きがいのある暮らしを創造する場を目指している。 運営団体の一つであるNPO法人あいとう和楽の「新工房木りん」では、間伐材や里山整備で伐採された雑木を引き取り、新に加工してモールが導入した薪ストーブの燃料として提供している。障がい者の仕事として加工された薪を、モールが購入して燃料利用することで、障がい者の負金になり、エネルギーの自給になり、山林整備で生まれる伐採樹木の有効活用にもつながっている。 また、同じく運営団体の一つである（株）あいとうふるさと工房は、レストラン「ファームキッチン野菜花（のなか）」を開業し、地域の食材を地域のお母さんたちが調理して提供しています。福祉事業所への食事の提供や個別配食サービスの実施、次世代への食文化の伝承等食を通じた地域貢献を進めている。
企業URL	http://fukushi-mall.com/	
サービス概要URL	—	
本社所在地	滋賀県東近江市	
設立年	2013年	
従業員数	不明	

あいとうふくしモールの施設概要



出所) http://fukushi-mall.com/?page_id=2

あいとうふくしモールの薪ストーブ



出所) http://fukushi-mall.com/?page_id=13

#17 - 伊勢志摩リゾートマネジメント株式会社

企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	伊勢志摩リゾートマネジメント株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢志摩リゾートマネジメントは、鳥羽国際ホテル、潮路亭、NEMU RESORT、NEMU GOLF CLUBといったリゾート施設を運営している。 SDGsへの取組として社員からの提案をコンペで選定し、実現することで、社員のSDGsへの意識と仕事のモチベーションの向上によって地域貢献と収益性を実現しているところが、企業としての持続可能性にもつながっている。 人気のチーズケーキの廃棄分を活用して新商品開発、クリスマスオーナメントを販売し環境保護資金づくり、オーナメントを使っての薄場の再生、ネムゴルフクラブでのロストボール（紛失球）の商品化、鳥羽国際ホテル潮路亭でmpグループ施設の竹廃材を使った竹あかり設置など、様々な環境保護・アップサイクルに取り組んでいる。
企業URL	https://www.nemuresort.com/	
サービス概要URL		
本社所在地	三重県志摩市	
設立年	2017年	
従業員数	419名	

NEMU RESORT

SDGsをテーマにした社内コンテストの発表風景



出所) <https://www.nemuresort.com/>



出所) <https://mainichi.jp/articles/20210620/dtl/k24/040/098000c>

#18 - 株式会社ピッキオ/特定非営利活動法人ピッキオ

企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	株式会社ピッキオ/特定非営利活動法人ピッキオ	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社ピッキオは、星野リゾートに隣接する国設 軽井沢野鳥の森に誕生した「野鳥研究室」が前身で、ネイチャーツアーを行う企業。野鳥の森でのエコツアーを実施しながら、ツキノワグマの保護管理を行っている。 エコツアーでは、綿密な調査と研究により、動物に負荷をかけることなく動物との遭遇率を90%以上にするなど、自然の保護と参加者の満足度の両立を行っている。 また、特定非営利活動法人ピッキオを設立し、地域に出没するツキノワグマの対策として日本発のペアドッグを導入。クマの保護管理では、軽井沢町の委託を受け、クマに電波発信器を装着して行動を追跡し、駆除に頼らず被害を防ぐ方法を取っている。ペアドッグと活動する人材育成をしながら、行政と住民とともにツキノワグマと人が共存する管理を実現。
企業URL	https://picchio.co.jp/	
サービス概要URL	https://picchio.co.jp/about/	
本社所在地	長野県北佐久郡	
設立年	2003年	
従業員数	15名	

クマの保護管理

ネイチャーツアー（クマを守るお仕事体験）



手順1
電波発信器の装着
腰で縛ったクマに麻酔をかけ、首輪型の電波発信器を取りつけます。同時にクマの身長や体重などを測定したり、DNA解析のための毛根を採取したりします。



手順2
学習放牧
電波発信器を装着したクマを森に戻します。人やペアドッグの大声、ゴム弾などで威嚇しながら放牧することで「人や犬は怖い」とクマに覚えさせます。



手順3
行動追跡
軽井沢町内を移動しながら、電波を受信してクマの位置を確認します。この結果をもとに、追いつきの対象とするクマを決定します。



手順4
追い払い
スタッフの指示のもとに、ペアドッグが大きな声で吠えて、人の居住エリア付近にいるクマを驚かすことなく森の奥に帰します。



出所) <https://npo.picchio.jp/bear/>

出所) <https://picchio.co.jp/tour>

#19 - 公益財団法人尾瀬保護財団（尾瀬ガイド協会）

企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	公益財団法人尾瀬保護財団（尾瀬ガイド協会）	<ul style="list-style-type: none"> 公益財団法人尾瀬保護財団では、ガイドの認定制度を確立し、安全管理から品質管理まで一定のガイド品質を担保している。また、木道の整備など、ガイド自らが常に行い、維持されている。 尾瀬の自然を理解し、未来に受け継ぐため、周辺自治体と連携し、周辺の学校では尾瀬での体験を必須としている。それによって、地域住民の意識啓発を持続的にしながら、ガイドの収入の確保にもなっている。
企業URL	https://www.oze-fnd.or.jp/	
サービス概要URL	https://www.oze-fnd.or.jp/oze/js/#	
本社所在地	群馬県前橋市	
設立年	1995年	
従業員数	12名	

尾瀬自然解説ガイド



出所) <https://www.oze-fnd.or.jp/ozb/b-gs/>

職員研修の様子



出所) <https://www.oze-fnd.or.jp/oze/js/#>

#20 - 知床ガイド協議会（知床五湖フィールドハウス）

企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	知床ガイド協議会（知床フィールドハウス）	<ul style="list-style-type: none"> 知床ガイド協議会は、世界自然遺産「知床」において近年急増する自然体験観光客の安全と環境保全のために、地元のネイチャーガイドが集まって設立。 知床五湖では、登録引率人制度が導入され、ヒグマ対処法、危機管理、知床五湖に関する法令等の問題試験を毎年受験し、合格者が環境省に登録される。登録者のみ知床五湖でガイドを行い、会員の9割が登録されている。 知床五湖では、散策道への入場を完全管理し、混雑を避けるとともに、オーバーツーリズムとならない工夫がされている。入場前にフィールドハウスで必ずオリエンテーションを受け、来訪者の意識づけをすべて同一品質で実現している。 また、散策道では来訪者と野生動物との距離の取り方を工夫することで、負荷をかけず身近に見ることができる。収益性も高いため、ガイド業の持続可能性にもつながっている。
企業URL	https://www.shiretoko.guide/	
サービス概要URL	https://www.goko.go.jp/	
本社所在地	北海道斜里郡斜里町	
設立年	2004年	
従業員数	—	

知床五湖の散策路



出所) <https://www.goko.go.jp/#/>

知床ガイド協議会のガイドコース



出所) <https://www.shiretoko.guide/>

#21 - セブンフーズ株式会社

企業情報		事業の詳細・技術の特徴	
会社名	セブンフーズ株式会社	<ul style="list-style-type: none"> セブンフーズ株式会社は、養豚生産事業（繁殖・飼育）と野菜生産事業を行う企業。持続可能な「資源循環型農業」を目指している。 資源を循環させる独自の「食品リサイクルループ」を構築し、あらゆる方向で無駄の少ない理想的な循環型モデル「セブンフーズ式農業」を提唱している。 「セブンフーズ式農業」は、食品を製造する食品残さの未利用資源を家畜の飼料として利用し、家畜の排泄物や発酵床で完熟堆肥をつくり、この堆肥を使用した自社農場で野菜をつくり、その野菜を食品工場に納品するという、自社完結型で持続可能な資源循環型農業。 現在、味の素冷凍食品株式会社など食品大手企業を含む約60社と契約し、資源循環の輪を広めている。 	
企業URL	https://seven-foods.com/		
サービス概要URL	https://seven-foods.com/sign/		
本社所在地	熊本県菊池市		
設立年	1992年		
従業員数	83名 (2020年4月現在)		

資源循環型農業



出所) <https://seven-foods.com/sign/>

豚の排泄物や発酵床による完熟堆肥作り

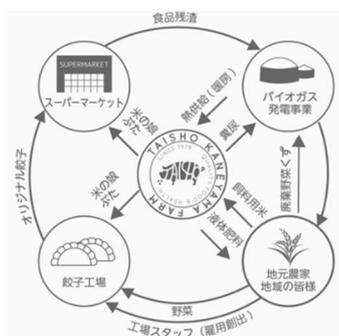


出所) <https://seven-foods.com/sign/>

#22 - 株式会社大商金山牧場

企業情報		事業の詳細・技術の特徴	
会社名	株式会社大商金山牧場	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社大商金山牧場は、第一次産業である養豚事業を核として、食品製造・堆肥製造・飼料用米生産・発電事業を行い、循環型農業に取組む企業。 大商金山牧場のブランド豚「米の娘ふた」と金山町特産の高品質なニラを使った「かねやま餃子」を開発し、餃子工場併設型の飲食販売店「米の娘家」を運営する。 また養豚事業に加え、家畜排せつ物をメタン発酵させて発電するバイオガス発電を第二の収益源としている。発電した電力は2018年6月より県内の学校や病院等の施設等へ売電を行っている。バイオガス発電では廃熱も利用し、発酵の際に出る消化液も液肥・堆肥といった有機肥料として農業利用する。 さらに、余剰排熱を地域熱供給することで冬季間の暖房に活用している。 	
企業URL	https://www.taisho-meat.co.jp/		
サービス概要URL	https://www.taisho-meat.co.jp/biogas/index.html		
本社所在地	山形県東田川郡庄内町		
設立年	1979年		
従業員数	378名		

循環型農業



出所) <https://www.taisho-meat.co.jp/biogas/circulation/index.html#01>

循環の環



出所) <https://www.taisho-meat.co.jp/biogas/circulation/index.html>

#25 - 株式会社くりこまくんえん

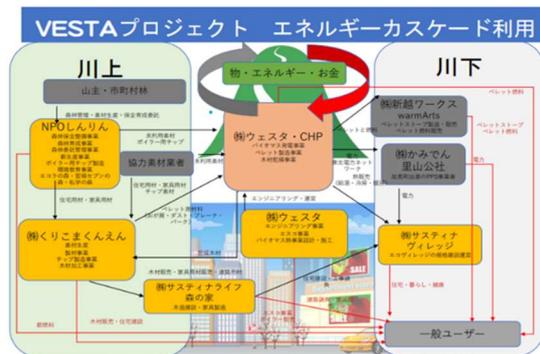
企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	株式会社くりこまくんえん	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社くりこまくんえんは、製材・製紙用チップの生産加工・住宅資材加工等を取り扱う製材加工会社。「くんえん木材」と呼ばれている。工場から出てくる端材を燃料として燻製状態にした木材が、木材の細胞を壊さずに乾燥していることが特徴で人気を得ている。 くんえん木材において地域材を活用し、環境共生型社会の実現を目指している。関連会社・団体と連携し、地域木材の徹底したカスケード（段階的利用）を行い、燻製による付加価値化に取り組み、大量に発生するカンパ屑は木質ペレットに加工・販売することで、製材時に発生する廃棄物ゼロを実現している。 また、建設技術研究所等とともにウエスタ・CHPを設立、木質燃料製造販売、乾燥用熱供給、住宅用熱供給、FIT売電のバイオマス事業を手掛ける。
企業URL	https://www.kurikomakunen.jp/	
サービス概要URL	https://www.kurikomakunen.jp/about.html	
本社所在地	宮城県栗原市	
設立年	2003年	
従業員数	45名	

一貫した事業推進体制



出所) <https://www.kurikomakunen.jp/system.html>

エネルギーのカスケード利用における多様な主体との連携



出所) <https://www.npobin.net/research/data/197th0hba2.pdf>

#26 - 株式会社ディーエルディー

企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	株式会社ディーエルディー	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社ディーエルディーは、長野県伊那市で薪ストーブおよび関連商品の施工・販売を行う企業。地域の森林組合やNPOから購入した地域の間伐材等を利用して薪の生産・販売を行い、薪の地産地消・林業復興を目指している。 薪ストーブユーザーにリーズナブルな価格で巻きの宅配を行う事業を開始。配達員は、自家用軽トラなどで担当地域を都合のよい時間に巡回、契約した家の減った分の薪を足し、料金は月末に請求書送付・引き落とし（ガス等と同様）を行う仕組みでサービスを提供している。専用の薪ラックを設置し効率的な補充を行うなどの工夫で、コストを削減。配達員は、退職者や主婦等がアルバイトとして、空き時間で行っている。 上記のような薪宅配ビジネスモデルの構築に成功し、山梨、仙台、愛知・岐阜などにも事業を拡大している。
企業URL	https://www.dld.co.jp/	
サービス概要URL	https://www.dld.co.jp/products/firewood_replace/	
本社所在地	長野県伊那市	
設立年	1995年	
従業員数	50名	※2012年長野県知事賞受賞、2014年グリーン購入大賞（農林水産大臣賞）受賞

薪宅配サービスのフロー



出所) <https://www.amita-oshiete.jp/column/entry/015141.php>

薪宅配サービス概要



出所) <https://www.amita-oshiete.jp/column/entry/015141.php>

#27 - 株式会社ティービーエム

企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	株式会社ティービーエム	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社ティービーエムは、飲食店や食品工場等から排出される排水油脂を、バイオマス燃料につくり変えて新たな“都市資源”を誕生させ、発電する「フード・グリーン発電システム」を提供する。水質浄化を行いながら廃棄物よりグリーンエネルギーを生み出し、創エネ、CO2削減、リサイクル、水質改善をもたらす。 「フード・グリーン発電」は、これまで汚泥として産廃処分されるしかなかった排水油脂から、独自のバイオマス燃料“SMO”を製造し、ディーゼル発電機でバイオマス発電を行うシステム。NEDOの新エネルギーベンチャー技術革新事業として支援を受け2015年に事業化され、2020年1月にビジネスモデル特許を出願している。 地域資源の回収・活用において、飲食・食品工場・商業施設等地域主体と連携しながら脱炭素を具現化、さらに、CO2削減クレジットを販売し、その収入の一部を自治体へ還元できるモデルを開発、自治体等へ幅広く提供。「地域連携SDGs活性化プラン」として、自治体へ提案している。
企業URL	http://kankichikun.com/	
サービス概要URL	http://kankichikun.com/business/	
本社所在地	埼玉県所沢市	
設立年	1999年	
従業員数	不明	

都市型バイオマス発電「フード・グリーン発電システム」

フード・グリーン発電の特徴



出所) <https://www.tokyo-cci.or.jp/page.jsp?id=45484>



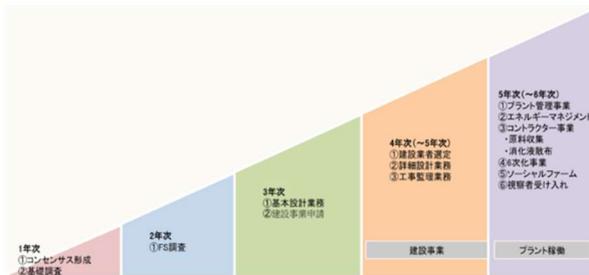
出所) <https://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/recycle/data/tbn.pdf>

#28 - バイオマスリサーチ株式会社

企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	バイオマスリサーチ株式会社	<ul style="list-style-type: none"> バイオマスリサーチ株式会社は、バイオガスプラントを活用した地域づくりを行う企業。バイオガスプラントによる原料の投入量やバイオガス発生量、ガスの利用方法、消化液の活用等の可能性調査と導入支援を実施する。 また、地域に広がるバイオマスを活用した政策として各自治体の方針となる「バイオマス産業都市構想」の策定を支援する（家畜ふん尿バイオガスプラントの計画）。 2019年12月にNTT東日本と業務提携を結び、バイオマスリサーチの「バイオガスプラント導入ノウハウ」と、NTT東日本の「ICTの技術力」などを融合の上、両社のアセットを有効活用し、地域循環型エコシステム構築に連携して取組む。家畜糞尿処理の課題をバイオガスプラントを導入し、糞尿処理にかかる労働時間とコストを低減して解決する。
企業URL	http://biomass-research.net/company.html	
サービス概要URL	http://thinkwaste.net/renewable/2760	
本社所在地	北海道帯広市	
設立年	2007年	
従業員数	20名	

バイオガスプラントの可能性調査・導入支援

バイオガスプラント導入支援イメージ



出所) http://biomass-research.net/service.html#service_01



出所) <http://biomass-research.net/philosophy.html>

#29 - 株式会社兼平製麺所

企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	株式会社兼平製麺所	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社兼平製麺所は、主力商品である中華麺をはじめに、200種類を超える調理麺商品の開発・製造に取り組む食品加工会社である。本社・工場ともに盛岡市内に立地している。 2007年より、麺を茹でる際に使用する燃料を重油ではなく、岩手県内の建設会社や建材工場から調達した建設廃材や製材端材を活用する木質バイオマス使用のボイラーに代替。2008年からは小型上記発電機を導入し、木質ボイラーで発生した蒸気の余剰分を効率よく使用し、工場内の電力として利用している。 さらに、補助金なしで2台目の木質バイオマスボイラーを導入、Jクレジットも活用するなど、経済性とCO₂削減を両立している。
企業URL	http://www.kanehira.co.jp/	
サービス概要URL	http://www.kanehira.co.jp/eco/	
本社所在地	岩手県盛岡市	
設立年	1949年	
従業員数	150名	

資源調達の連携体制



出所) <https://www.jwba.or.jp/introduction-guidebook/>

バイオマスボイラーの概観



出所) <http://www.kanehira.co.jp/eco/>

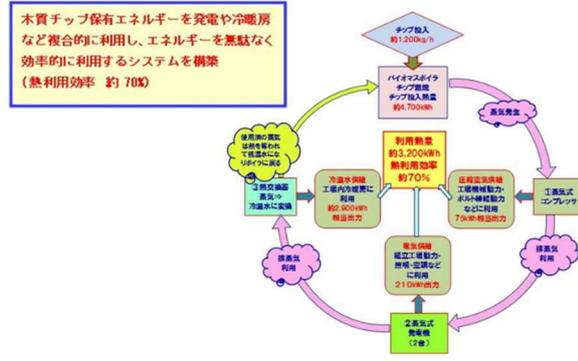
#30 - 株式会社小松製作所

企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	株式会社小松製作所	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社小松製作所（コマツ）は、グローバル規模で事業展開する重機メーカーである。 2015年、国内の主力工場のひとつである粟津工場に、地元石川県の未利用間伐材の木チップを使用するバイオマス蒸気ボイラシステムを導入。ボイラからの蒸気を発電に利用するだけでなく、その排熱自身も空調などに最大限利用することで、高いエネルギー効率を実現する。 本取り組みは、コマツ、石川県、石川県森林組合連合会との3者で2014年2月に締結した「林業に関する包括連携協定」の具体的な第一歩となる。地元の未利用の間伐材を中心とした循環サイクルを生み出し地域を活性化することで、「地方創生」と「エネルギーコストの低減」の両立を目指している。
企業URL	https://www.komatsu.jp/ja	
サービス概要URL	https://www.komatsu.jp/jp/press/2015/management/1187823_1576.html	
本社所在地	東京都港区	
設立年	1921年	
従業員数	単独11,795名 (連結61,564名)	

蒸気ボイラシステム



出所) https://www.komatsu.jp/jp/press/2015/management/1187823_1576.html



出所) https://www.komatsu.jp/jp/press/2015/management/1187823_1576.html

#31 - アーバンエナジー株式会社

企業情報		事業の詳細・技術の特徴	
会社名	アーバンエナジー株式会社	<ul style="list-style-type: none"> アーバンエナジー株式会社は、JFEエンジニアリングの100%出資によって設立された「新電力」事業会社。 発電プラントの近隣に位置する川崎キングスカイフロント東急REIホテルと連携し、同ホテルで排出した食品廃棄物を燃料とするバイオマス電力の提供を開始。 さらに、排出された廃棄物によって発電された電力分を、排出元の電力料金に割引還元するサービス「創電割」を提供。排出事業者とアーバンエナジーの間で電力売買契約が成立した場合、排出事業者の廃棄物でリサイクル発電された電力をアーバンエナジーが買取り、その分の電力料金を割引する仕組みとなっている。 なお、廃棄物の収集車にはEV車が利用されており、発電した電力はEVパッカー車の充電電力の一部にも活用されている。 	
企業URL	https://u-energy.jp/		
サービス概要URL	https://u-energy.jp/business/		
本社所在地	神奈川県横浜市		
設立年	2013年		
従業員数	—		

「創電割」サービスイメージ



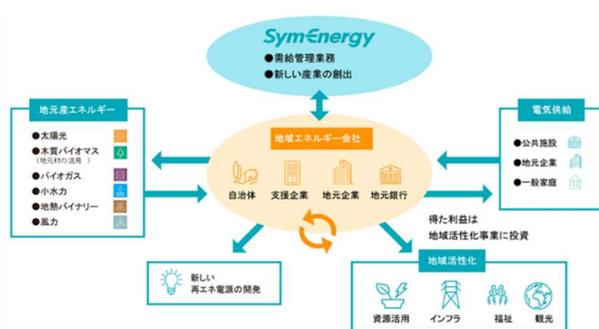
サービス提供・実施体制



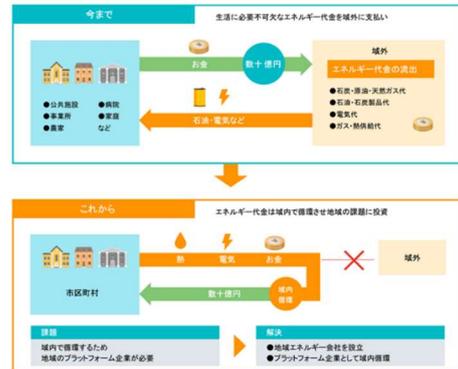
#32 - シン・エナジー株式会社

企業情報		事業の詳細・技術の特徴	
会社名	シン・エナジー株式会社	<ul style="list-style-type: none"> シン・エナジー株式会社は、エネルギー関連事業を行う企業。エネルギーグリーンション事業の電源開発において、「エネルギー資源はその土地のもの」として位置付けて開発している。「エネルギーの地産地消」や「小規模分散型エネルギー社会」を目指し、さまざまな再生可能エネルギーの開発に取り組む。 シンエナジーが目指す地域循環事業とは、地域新電力会社を設立、地元のプラットフォーム企業として域内循環を回り、地元電気代金を域内循環させる。また、利益の地元還元による地域再エネ電源の開発、地産地消、そして、地域振興、新たな産業、雇用の創出を図る。 エコなまち、和歌山県有田川町で木質バイオマス発電事業を開始。地域の金融機関の融資や林業関係者などから出資を募り、地元主体の発電所となる。 	
企業URL	https://www.symenergy.co.jp/		
サービス概要URL	https://www.symenergy.co.jp/local_government/		
本社所在地	兵庫県神戸市		
設立年	1993年		
従業員数	147人 (2021年7月現在)		

目指す地域循環事業



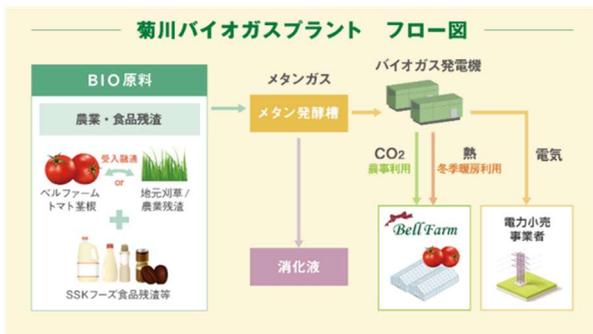
地域循環事業



#33 - 鈴与商事株式会社

企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	鈴与商事株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 鈴与商事株式会社は、エネルギー関連事業を行う企業。食品廃棄物や農業廃棄物などを原料とするバイオマスプラントにより、地元の自治体や地域自治会などと連携し、資源循環ネットワークの構築を目指す。 グループで食品製造業のエスエスケイフーズの食品廃棄物、グループの農業生産法人ベルファームの農業系廃棄物、地域の刈草などの有機系廃棄物をシステムの発電原料として使用。約6.7t/日分を投入しメタン発酵させてバイオガスを抽出し、発電の燃料とする仕組み。発電で排出されるメタン発酵後の消化液や排気ガスも再利用する。化液などの残渣は、露地作物や施設農業、茶葉用の肥料として活用するため、静岡県農林技術研究所、茶業研究センターと連携して研究中。 鈴与菊川バイオガスプラントが、産総研、静岡県工業技術研究所、鈴与総合研究所と共同で、科学技術振興機構の「A-STEP」に採択された。産総研が有する微生物群解析技術を用いて、メタン発酵における微生物レベルの解明に取り組む。
企業URL	https://www.suzuyoshoji.co.jp/	
サービス概要URL	https://www.suzuyoshoji.co.jp/company/news/detail/504	
本社所在地	静岡県静岡市	
設立年	1990年	
従業員数	538人（2020年9月1日現在）	

鈴与菊川バイオガスプラント フロー図



出所) <https://www.suzuyoshoji.co.jp/company/news/detail/504>

鈴与菊川バイオガスプラント

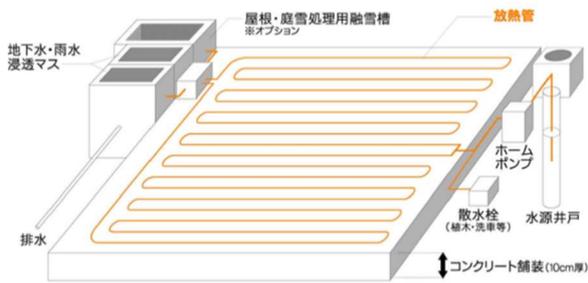


出所) <https://www.suzuyoshoji.co.jp/company/news/detail/504>

#34 - 日本地下水開発株式会社

企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	日本地下水開発株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 日本地下水開発株式会社は、克雪事業における無散水消雪システム、温泉源開発、環境エネルギー事業を行う企業。再生可能な熱エネルギーである地下水の開発と有効利用を通じて、持続可能な脱炭素社会の実現に貢献する。 克雪事業としては、積雪寒冷地域の冬期間における快適な足下空間を創造するための無散水消雪システムを開発。 資源開発事業として温泉源開発・水源開発、環境エネルギー事業として持続可能な社会を構築するために欠かせない地下水熱・地中熱を利活用した冷暖房システムの開発、そして20世紀の負の遺産である土壌・地下水汚染問題の解決に向けた技術開発に積極的に取り組む。
企業URL	https://www.jgd.jp/	
サービス概要URL	https://www.jgd.jp/about/	
本社所在地	山形県山形市	
設立年	1962年	
従業員数	182名（関連会社含む）	

家庭用無散水消雪システム「ジヨサネ」



出所) <https://www.jgd.jp/works/snow/04.php>

地中熱・地下水熱利用冷暖房システムの施工実績

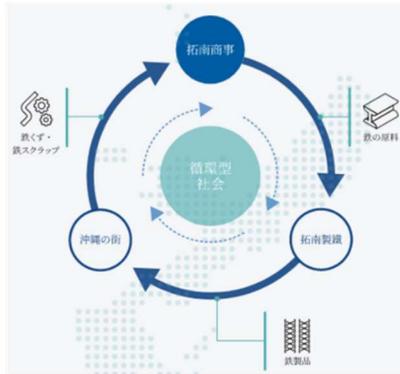


出所) <https://www.jgd.jp/result/04/>

#35 - 拓南商事株式会社

企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	拓南商事株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 拓南商事株式会社は、沖縄県内の収集運搬から処分まで一貫した処理システムを実現する大手リサイクル会社。また、拓南グループの一員として製鋼原料の製造を行い、県内で発生した鉄くずや、廃自動車・廃家電・産業廃棄物等を適切に処理し、鉄を徹底的に回収しリサイクルしている。鉄以外の金属やダスト類もリサイクルすることで、循環型社会形成の一部を担っている。 手作りガラス工場の琉球ガラス村と協業で廃自動車の窓ガラスを破砕・収集し、琉球ガラスの職人の手によって食器に生まれ変わらせるプロジェクト「mado」を行っている。月約6,600台の廃車を解体し、リサイクルできない窓ガラスは県外の埋立処分場へ送り、その処理コストは月600万円以上だった。
企業URL	https://www.takunanrecycle.co.jp/	
サービス概要URL	https://ideasforgood.jp/2021/05/07/mado/	
本社所在地	沖縄県うるま市	
設立年	1953年	
従業員数	153名	

循環社会



出所) <https://www.takunanrecycle.co.jp/service/>

廃自動車の窓ガラスをアップサイクルした食器



出所) <https://ideasforgood.jp/2021/05/07/mado/>

#36 - 會澤高圧コンクリート株式会社

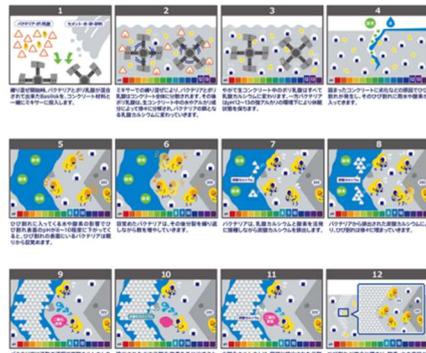
企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	會澤高圧コンクリート株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 會澤高圧コンクリート株式会社は、生コンクリートやコンクリート製品の製造を行う会社。 オランダのデルフト工科大学 (Tu Delft) との共同開発を通じてバクテリアの代謝機能を活用する自己治癒コンクリート「Basilisk」を実用化した。アルカリ耐性の強いバクテリアとその餌となるポリ乳酸をコンクリートに配合しておき、ひび割れなどが生じると、割れ目から浸透した水と酸素で休眠していたバクテリアが活性化。餌を食べて、ひび割れを埋める炭酸カルシウムを生成する。 アイザワ技術研究所 (札幌市) と共同でコンクリート構造物のひび割れなどの損傷をバクテリアが自動修復する「自己治癒コンクリート」の量産技術を世界で初めて確立した。2020年11月16日から自己治癒化材料の製造を開始し、年間70万㎡に相当する自己治癒コンクリートを大量に供給することが可能になった。
企業URL	https://www.aizawa-group.co.jp/	
サービス概要URL	https://xtech.nikkei.com/atcl/nxt/column/18/00107/00137/	
本社所在地	北海道苫小牧市	
設立年	1963年	
従業員数	618名 (令和3年4月現在)	

バイオマテリアル (商標: Basilisk) の製造プラント



出所) <https://basilisk.co.jp/blogs/news-1>

バイオ系自己修復技術

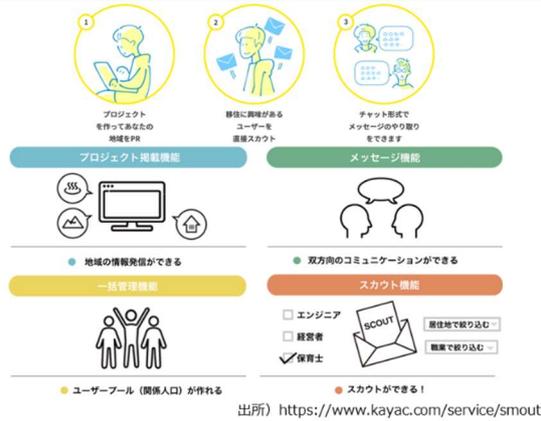


出所) https://concrete-mc.jp/self-healing/?__hstc=50618934.7e342e0c2a610e993dae4aa30961fd2d.1629786639432.1629786639432.1629786639432.1629786639432

#37 - 株式会社カヤック (面白法人カヤック)

企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	株式会社カヤック	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社カヤックは、日本的面白コンテンツ事業と称し、SNS・WEBプロモーション、ゲーム・エンタメ関連事業、地域資本主義（まちづくり）事業など幅広く行う企業。 移住促進・関係人口創出事業では、移住や新しい暮らしをしたい人、地域に関わりたい人におすすめの地域からスカウトが届く移住スカウトサービス「SMOUT（スマウト）」を提供。一般ユーザー（地域に行きたい人）が無料登録をすると、好みや気になっている地域に合った情報が届き、移住に関して地域の人（地方自治体や地元の役場の人、事業者や経営者）とやりとりができる。 地域資本主義では、地域課題に対して、カヤックのもつクリエイティブ力と鎌倉市で実践してきたコミュニティづくりの経験を活かし、地域通貨や移住支援、企業支援拠点運営などのサービスを、自治体や企業に提供する。
企業URL	https://www.kayac.com/	
サービス概要URL	https://www.kayac.com/service/smout	
本社所在地	神奈川県鎌倉市	
設立年	1998/2005年	
従業員数	グループ435名、単体280名 (2020年12月末時点/正社員・契約社員)	

移住スカウトサービス「SMOUT」



地域通貨「まちのコイン」



#38 - 株式会社丸繁製菓

企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	株式会社丸繁製菓	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社丸繁製菓は、各種アイスクリームコーンの製造、お菓子（食べれるトレー）、菓子委託包装を行う企業。食べれるトレー（器）、アイスクリームコーンをオリジナルで製造し、販売している。 食べれるトレーはイベントなどで食べ物の器として使用すると最後の最後まで食べられることでゴミの削減につながる。 また、食べられるお箸（豊味）は口にすることができるほど安全で高品質な熊本産いさを100%使用している。
企業URL	http://marushige-icecone.com/index.html	
サービス概要URL	http://marushige-icecone.com/works/index.html	
本社所在地	愛知県碧南市	
設立年	1983年	
従業員数	本社（製造部）7名、 雨池工場（包装部）45名（パート含む）	

食べれる食器イートトレイ (eat tray) 製造工程



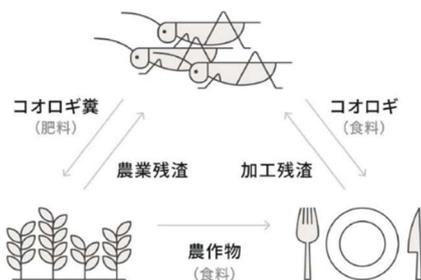
食べられるお箸（豊味）の使い方



#39 -株式会社グリラス

企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	株式会社グリラス	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社グリラスは、徳島大学の基礎研究をベースに、コオロギの可能性を社会に実装していくことを目的として2019年に創業したフードテックベンチャー。 グリラス品質の基準を満たした食用コオロギを日本国内で生産し、各種食品に適した形の原材料へと加工している。豊富なタンパク質と栄養素を含み、食味もよいコオロギの特徴を活かし、原材料の提供のみならず、自社ブランドの加工食品や機能性食品などの展開も行っている。 コオロギから生まれる機能性成分を有効活用することで、化粧品などへの応用を展開予定。さらに、高度な品種改良を施すことで、医薬品等を生産する生物工場としての活用を進めている。 飼育の過程で副産物として発生するコオロギのフンの肥料化などにもアプローチしている。
企業URL	https://gryllus.jp/	
サービス概要URL	https://note.com/gryllus/n/nbb0173710b47	
本社所在地	徳島県鳴門市	
設立年	2019年	
従業員数	15名	

サーキュラーフードとしての食用コオロギ



出所) <https://gryllus-online.jp/pages/ctria>

ブランド「C. TRIA」の食用コオロギを使ったクッキー



出所) <https://note.com/gryllus/n/nd38dca41cc51>

#40 -株式会社フードリボン

企業情報		事業の詳細・技術の特徴
会社名	株式会社フードリボン	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社フードリボンは、循環社会の実現を目指し、食品関連の企画・研究・開発・販売・地域活性事業を行うベンチャー企業。 これまで廃棄されていたパイナップルの葉から繊維を取り出し、衣類へ展開する繊維事業のほか、繊維を取り出す際に出る残渣を生分解性プラスチックへ転換するなど、資源を余すことなく活用。さらに、使用後の天然繊維やバイオプラスチックは土に還ることができるため、農家と連携してコンポストで堆肥化、農地へ還元する循環モデルを作っている。 パイナップルだけでなく、シークワーサーの果皮を活用したアロマオイル・サプリメントの製品化・販売も手掛けるなど、他の地域資源にも展開幅を広げている。また、農家・加工事業者から葉や果皮を買い取るため、地域事業者の収益向上につなげるほか、売上の一部をやるばる世界自然遺産登録協議会に寄付し、自然保全・地域振興につなげている。
企業URL	https://food-reborn.co.jp/	
サービス概要URL	https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000001.000066359.html	
本社所在地	沖縄県国頭郡大宜味村	
設立年	2017年	
従業員数	一名	

循環モデル



出所) <https://food-reborn.co.jp/kisekilabel-01/>

パイナップルの葉を軸とする循環「KISEKI LABEL」



出所) <https://food-reborn.co.jp/kisekilabel-01/>

ローカル SDGs（地域循環共生圏）ビジネスの先進的事例とその進め方
令和3年度環境ビジネスの振興方策検討等委託業務 報告書
令和4年3月

発注者 環境省大臣官房環境計画課
受注者 東京都千代田区大手町 1-9-2
株式会社野村総合研究所

リサイクル適性の表示：印刷用の紙にリサイクルできます
この印刷物は、グリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」に係る判断の基準にしたがい、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料〔Aランク〕のみを用いて作製しています。